第686回大会レポート

場所：舞鶴　佐波賀渡船
日時：2020年9月12日　土曜日　　レポート：金物

前回の大会に続き天候に恵まれ暑いけど快適でした。
抽選で①金物、②松元会長、③秋山氏、④山田氏、⑤西山氏、一人筏1台　私と会長が並び後側少しはれて3人並びの筏です。
前日に松元会長と早めに六甲越えで西舞鶴の温泉へ、ジャグジーを長めに腰に当ててリラックス、おいしい定食をいただき私だけビール　サイコー。
本日は長潮で満潮AM8:00ごろ割と気にします。午前中勝負と決め団子を練り、ボケはないのでモーニングをあきらめ、0.5号の錘で底取りを兼ねてサナギを落とし込みマーキング、そのまま置いといてダンゴを打込む。けっこう打込んでから本格的な釣り開始。そのうちエサ取りが動き出しキス、ハタの子、7時前に待望の1匹31cmオキアミで！時合到来と気合が入る。すぐにもぞもぞとした当りをとらえて大合わせ、ガッチリ食い込み何回かのやりろりであえなくプッツン。前回の釣行前にラインが少し傷んでいたので探したところ1.2号のラインが出てきたのっで使用、ここできれるとは！！
しかし、姿を見ていないので気を取り直して釣り開始。パラパラとアコウ、アジ、コチと釣れ続いた後、又モゾモゾとした当り、大きく合わせると竿が止まる。先ほど経験しているのであわてず慎重にやりとり、リールが何回も逆転するもゆっくり、ゆっくりと思いながら巻いていく。やっと水面に姿が出た時「でかい」と思わず声が出た。頭の中で切れるなきれるなと思いながらタモに入れ、スリリングなやりとりで心臓がバクバク、久しぶりで筏釣りの醍醐味を味わいました。これが49.5㌢！！
あとは、パラパラ五目釣り、納竿3：00早めに後片付け終了。皆さんお疲れさまでした。

長寸優勝：金物さん　49.5㌢、　31㌢　2匹

匹数優勝：山田さん　26.5㌢、25㌢　2匹